



ぺったん！楽しい餅つき体験（小平ふるさと村）

令和7年12月定例会は、11月25日から12月17日まで23日間の会期で開催されました。この定例会では、令和6年度の各会計決算を認定するなど、30件の市長提出議案を可決・認定・同意しました（各会計決算の認定の詳細は2面に掲載）。なお、最終日に提出された2件の市長提出議案は、閉会中の継続審査としました。また、11月26日から3日間にわたり、25人の議員から51件の一般質問がありました。

令和7年度 一般会計補正予算（第4号） などを可決

12月定例会

—令和6年度各会計決算を認定—



新しい
年を迎えて



謹んで新春のお慶びを申し上げます。市民の皆様におかれましては、日頃より市議会に対し、ご理解とご協力を賜り、市議会を代表して心より感謝を申し上げます。

昨年は、国内において国際的に大きなイベントが開催された年でもございました。4月には大阪・関西万博が「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催され、日本の技術力や魅力を国内外に発信するとともに、世界各国の文化に触れる大変貴重な機会となりました。

また、11月には、東京2020オリンピックが日本で初めて開催されました。第1回のデフリンピックが開催されてから、100周年の記念すべき大会として注目度も高く、障がいに対する理解の促進とともに、多様性を尊重し相互に支えあう共生社会の実現に向けて、非常に意義ある大会となりました。

一方、市民生活に目を向けますと、厳しい国際情勢が続く中、長期化する円安や物価高騰など、市民生活に多大な影響を及ぼす一年でもありました。また、集中豪雨などの自然災害もあり、市議会では、市民生活を支え、より安全・安心に暮らせるまちづくりに向けて、市政を前に進めてまいりました。

6月定例会では、常任委員会及び特別委員会の委員を改選し、新たな体制で市政の諸課題に対し活発な議論を進めるとともに、市民と議会の意見交換会を5月と11月に開催いたしました。市民の皆様からいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、市政への政策提言などにつなげてまいります。

また、市民の皆様により市議会に関心を持っていただけるよう、9月から委員会のインターネット録画中継、12月から委員会のライブ中継を開始し、情報発信を充実いたしました。より開かれた議会を目指し、今後も議会改革に取り組んでまいります。

結びに、本年の皆様にとりまして幸せに満ちた一年となりますよう、心より祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

◆議員の寄附行為や時候のあいさつ状は禁止されています。

議員は、選挙区内の人に、おみや物を贈ることや、時候のあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）を出すことは法律で禁止されていますので、ご理解をお願いいたします。

